

第 8 次 韮崎市総合計画策定に向けた

調査報告書

～若者懇話会 編～

1 若者懇話会の概要

目的

○ 韮崎市の最上位計画「韮崎市第8次総合計画」の策定に向け、若者の視点やアイデアを知る機会のひとつとして、若者の暮らしや課題について、課題やニーズ等生の意見を聞き出す場とし、若者支援施策や共創の可能性の検討に活かすため、開催しました。



開催日程

開催日	テーマ	開催場所	参加人数
令和8年2月13日 19:00～21:00	<u>「若者が“働く・暮らす”をリアルに考える」(若者対象)</u> ・若者の市内定着と回帰 ・郷土愛の醸成 など	市役所別館 301 会議室	10人
その他懇話会↓			
令和8年2月7日(土)	「まちと私のちょうどいい関係」(女性対象) ・今の韮崎市の困り事、その原因と理由 ・未来に向けたアクション	ニコリ1階 会議室6	
令和8年2月17日	「にらさき学生アイデア会議～韮崎の未来の話をしよう～」(中高生対象) ・韮崎ってどんなまち(どんなところが好き? 困っていることは?) ・どんなまちなら住みたい(居場所づくり・活躍できる場作りなど)	青少年育成 プラザ Miacis	

参加者

市民ワークショップの参加者は、一般公募により募集を行い、**市内で活動する実践者、出身者、** **市内で働いている方**など多様な立場のメンバーによって構成されました。



当日の流れ

開会

懇話内容① アンケート結果の深堀

懇話内容② 未来へのアクション

閉会

○ 韮崎市開会挨拶



○ アンケート結果の提示



○ アンケート結果を踏まえ、いま陥っている状況、またその原因や理由を深堀り



○ 市内で活躍する実践者の事例を紹介



○ 個人の「やりたいこと・得意なこと」を入口に、どんな未来が良いか、自分なら何ができるか意見交換

○ 意見のまとめ



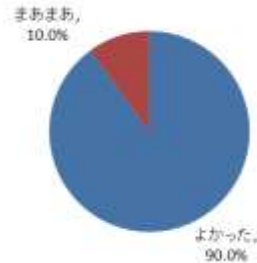
2

若者懇話会の結果

好きなこと・困りごと	未来に向けたアクション
<p>買い物できる場所は駅周辺でまとまっている 買い物ライフガーデン暮らしやすくなった 東京へ行き来しやすい 駅、高速道路のICがあって便利 照明がなくて暗い 星がきれい 静かでゆっくりできる 空き地問題 交通少なく静かで夜起こされない 駅近くに ATM ほしい 駅から遠いエリアにコンビニ欲しい(駅南側) 1 回市外に出ると便利で帰ると寂しい気持ちになる。 市外出身者のコミュニティがある 引越しのときに選択肢少ない家賃高い 企業エレクトロンの人等入るなら家賃高くなる 不動産屋物件の掘り起こしこれから 東京と比べると家賃は安い広い 住宅が建てられる土地が少ない特に新築 空き家バンクが欲しい家を探すのに時間かかる 高層化は景観悪くなる 売りたく無いけど貸したいでも改修費は出ない 友達とご飯に行ったり、飲みに行くことができない 飲み屋閉まるのが早い→甲府にいつてしまう。 代行サービスがあるといいタクシーこない 娯楽施設少ない学校に近いと良くない 遊ぶ場が少なく、イオンに行ってしまう 学生だと車がないので不便 個人商店の面白さ (夜)道だけでも親の送迎必須 ミアキス子どものためにやっていることに「愛着」 急に病気等になる場所は充分知らない人を紹介 ミアキスにらさきここでやってる自己満足感(知られていない) 子育て支援色々やっているのに浸透していない、知らない 人があたたかい口コミで情報入ってくる 魅力的な公園が少ない 河川敷うまく使えない(土地が少ないので)</p>	<p>ミアキス、ニコリをもっと押し出して他にはない所 市外にいと気づかないことに気づく機会 若者定住してほしい 子どものことでも高齢者のことでもやっているまち 10 年後親の介護まずは高齢者住みやすく 高齢者が住みやすいまち訪問介護が必要 高齢者施設×ニラサキワインいきいき暮らす 穴山にスーパーコンビニ またこのような場を増やす皆で意見交換 農作物人呼べるワインファーマーなどの連携 人口減少定住をどう考えるか、外に出た人をどう戻して定着させるか SNS 情報発信にらさきのこと公式インスタ 市役所から発信しても見る人少数影響力ある人からの発信 自然もいいがレトロな街並み 今住んでいる人もいかに出さないか若いうちから葦崎がいい町と知る機会 外に出て得るものも、次のライフステージで葦崎に帰る選択肢 出た人にも葦崎の状況を届ける 今は移住推進定住が主定住よりもどう貢献できるか 流動性を受け入れていく 人でつながるとまちを好きになる人を呼べる</p>

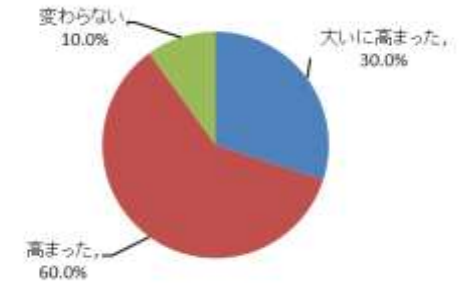
3 アンケート結果

総数	10	100.0%
よかった	9	90.0%
まあまあ	1	10.0%
やや不満	0	0.0%
不満	0	0.0%
その他	0	0.0%

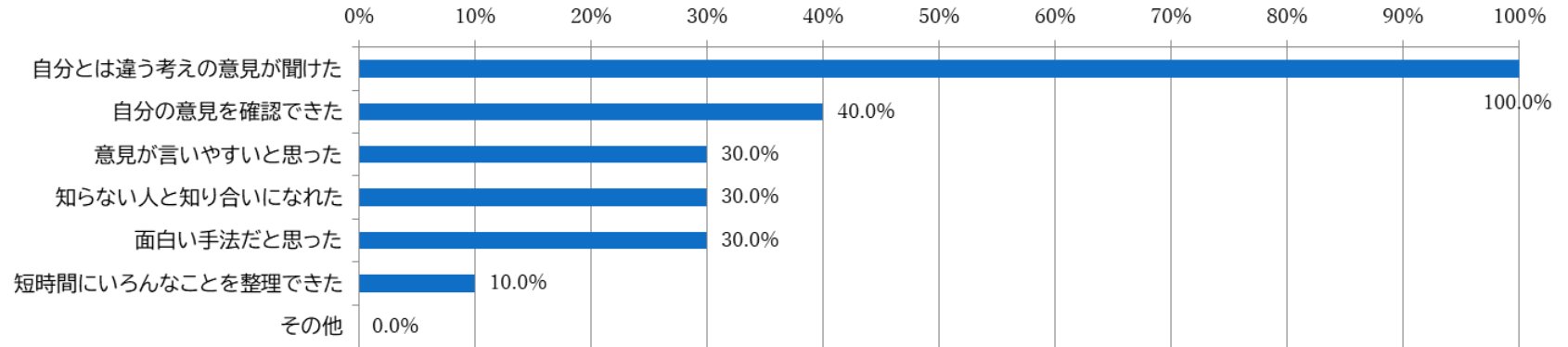


若者懇話会満足度(単一選択)

総数	10	100.0%
大いに高まった	3	30.0%
高まった	6	60.0%
変わらない	1	10.0%



若者懇話会参加によるまちづくり参画意欲の変化(単一選択)



若者懇話会の手法について(複数選択可)

言いそびれたこと今後の要望など

- 蕪崎市内に住んでいる人と、市外で考える、市の魅力に思っていることが異なり気づいていないことに気づくことができた。また、市外の方の方が愛着がとでも伝わって、少し話についていけない感じもした。
- 周りにいた市役所の人にも聞いているだけでなく、一緒に話したかった。行政とのつながりをつくりたかった。市内にすでにすんでいる人とも話したかった。
- 移住してきた人の話を聞いて、蕪崎市が、結構魅力のある市だと気付けた。
- 継続的に参加できればと思います。ありがとうございました。
- 私のやりたいことが蕪崎市で出来るよう考えていきたい。次回もこのような懇話会の機会をいただきたい
- またあれば参加したいです。・市内在住の人がもっといた方がいいと思う
- 素晴らしい取り組みです！蕪崎にこんな素敵な若者が沢山いてびっくりです

- もう少し働きやすい環境を作ってほしいと思います。またこの懇話会を開いて頂きぜひ参加したいと思ってます。

模造紙 写真

